

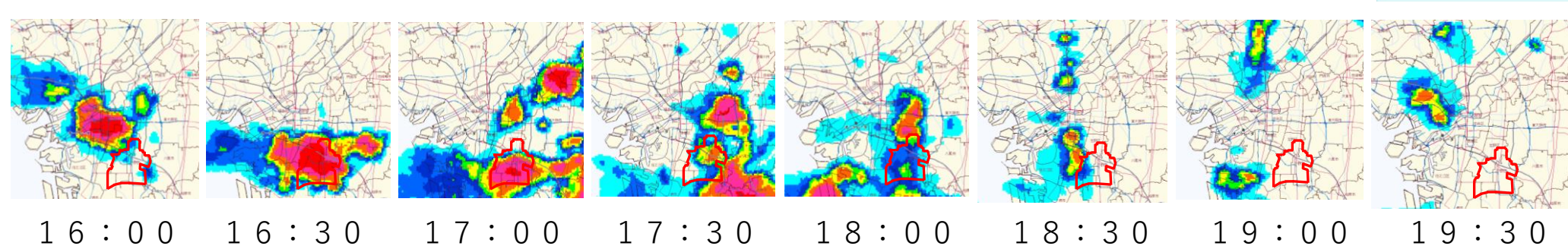
1. なにわ大放水路 貯留状況

貯留効果により、なにわ大放水路ポンプ停止の影響範囲内での浸水被害はありませんでした

- ・ 16：10頃からなにわ大放水路に雨水流入、18：10頃に満水（貯留量30万立方メートル）
- ・ 雨水流入開始直後より、貯留水の排水開始 ⇒ 約1週間で排水完了見込み
- ・ 住之江抽水所ポンプ室への雨水流入あり
- ・ 排水完了後、設備の復旧作業やジョイント部破損箇所の緊急補修を再開



2. 降雨量 なにわ大放水路ポンプ停止の影響範囲内（下図の赤線囲み部）の観測所における最大値 1時間強度 66.5mm、10分間強度 21.6mm



3. 大阪市の対応

- ・ 気象庁の「大阪市の時系列情報」で、3日12：00～21：00の見通し雨量が1時間最大30mmとなったことを受け、SNSで注意喚起を発信（8月2日5：30頃）
- ・ 1時間最大30mmの降雨が予測されていた時間帯においては、影響範囲内の地域において、パトロールの強化（建設局）、パトロールカーによる区内巡回や注意喚起等（区役所）を実施

